

# 真田図書館サポーターだより 第14号

## 平成29年度定期総会開催

4月22日(土)午後1時30分から図書館多目的ホールで、真田図書館サポーターの会定期総会を開催しました。まず、渡辺会長の挨拶で始まり、来賓として出席した山崎図書館長の祝辞、アトラクションとして「さなだスポーツクラブ」宮本クラブマネージャーによる健康体操を行い、心と体をリフレッシュして和やかな雰囲気ですりに入りました。



<定期総会の様子>

昨年度の活動報告では、全5回の「真田塾」の開催や、市民協働事業として高山賢人さんによる二胡コンサートに大勢の方がご参加

頂いたことが報告されました。また、12月3日の図書館まつりには、300人以上の来館者があり、「もちつき大会」「本のりサイクル市」「おはなし広場」が行われ、本のりサイクル市では、779冊の本が持ち帰られて活用されることになり、総じて大成功であったとの報告がありました。業務部会では、会員がほぼ毎日図書館に出向き、配架整理、館内案内、見回り、本の修理等を行い、図書館を支える力となっています。

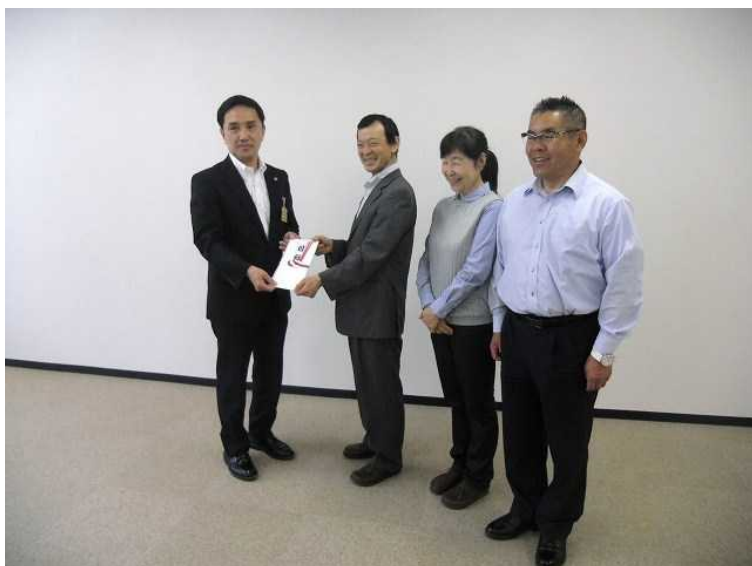
このような活動を総括し、平成29年度の各種事業計画や市民協働事業の予算案が示され、全て全会一致で承認されました。平成29年度もサポーターの会は全力で真田図書館を支え、共に各種事業に取り組んでいきます。会員の皆さん、私たちの真田図書館がますます地域の皆さまに愛され、親しまれ、足を運んで頂けるよう力を合わせて活動していきましょう！

## 高橋まゆみ人形展実行委員会様よりご寄付いただきました！

昨年真田地域で開催された、「高橋まゆみ人形展」の実行委員会様から物品販売の収益金の一部128,611円を真田図書館にご寄付いただきました。

6月2日に贈呈式が行われ、鈴木継彦実行委員長から中村栄孝教育次長に目録が手渡されました。鈴木実行委員長は「地域に住む人が動いて人と人とのつながりを深めながら地域を盛り上げていくことが大切。図書館は多くの人が集まるコミュニティーの場、みんなに親しまれるより良い図書館づくりの一助になれば」と話されていました。

図書購入費として使わせていただきます。ありがとうございました。



<左から中村教育次長、鈴木実行委員長  
生駒副実行委員長、三井事務局>

## 新人サポーターさん紹介

平成 29 年 4 月から竹室自治会の安田直子さんとそのお子さんで中学 2 年生の双子の姉妹、愛結(あゆ)さん、美結(みゆ)さんが新たに図書館サポーターとして活動してくれることになりました。

入会後半年が経ちますが、直子さんは主に図書館の花壇の草とりや薔薇の木の剪定など、愛結さんと美結さんは本の配架、書架整理などに熱心に取り組んで頂いています。安田直子さんから入会のごあいさつの言葉を頂きましたのでご紹介します。「図書館は、職員の皆さんと共に地域の多くのボランティアの皆さんの協力により気持ちよく使わせていただけていた事に気付きました。感謝の気持ちを持って小さな事でも、自分にできる事を精一杯取り組ませていただこうと思っています。どうぞよろしくお願いします。」

サポーターの皆様よろしくお願いします。



<図書館の前で  
親子のスリー・ショット>

## 図書館で職場体験

7月11・12日に真田中学校の2年生金井乃愛(のあ)さん、松山空(そら)さん、一之瀬百香(ももか)さんの3人が図書館で職場体験をされました。本の配架や書架整理、カウンターでの本の返却、貸出処理、本のカバー掛け、本を紹介するポップ作りなどを行いました。後日、感想などが書かれたお礼の手紙を頂きましたので抜粋して紹介します。



<自分のおすすめ本を紹介するコーナーの前で>

### 金井乃愛さんから手紙抜粋

二日間の学習の中で特に印象に残ったことは、最初に木嶋様に館内を案内していただいたときに、「親子に優しい図書館を目指している」とおっしゃられたことです。私も色々な所で気遣いができる大人になりたいです。

### 松山空さんからの手紙抜粋

今回の体験で心に残ったことがたくさんありました。まず、お忙しい中で私たちにていねいに教えてくださいありがとうございました。また、職員の皆様が本、そして何よりお客様をととても大切になさっていました。いつも笑顔で接しているのは感心しました。

### 一之瀬百香さんからの手紙抜粋

いつもさわっている本のカバーは、機械がやっていることだと思っていましたが、人の手で丁寧に行っていることを知り、また体験できてとても楽しかったです。私が好きなおすすめの本の紹介もやらせていただき、いろいろな体験ができて良い職場体験になりました。

業務部会のサポーターの皆さんにも本の配架や書架整理のやり方などを指導して頂きました。3人とも、とても熱心に仕事に取り組んでいました。図書館の仕事について興味を持ってもらい、図書館をもっと好きになってくれたらうれしいなと思います。

## 図書館新人職員紹介

やぎ みき

八木 美樹(平成 28 年 11 月より勤務)

一言:未だ不慣れでご迷惑をおかけしますが早く地域の皆様のお役にたてる様頑張ります。

住所:上田市真田町荒井 血液型:A 型

趣味:洋裁

自分の性格:マイペース

座右の銘:特になし



しみず りお

清水 理央(平成 29 年 4 月より勤務)

一言:まだ未熟者ですが私なりにたくさんの方に利用していただける図書館にしていきたいです。

住所:青木村夫神 血液型:O 型

趣味:旅行

性格:負けず嫌い

座右の銘:いつでも笑顔でいること



くぼた けいこ

久保田 恵子(平成 29 年 5 月より勤務)

一言:まだ慣れない事も多く、皆様にご迷惑をおかけしていますが、大好きな図書館でお仕事できて嬉しく思っております。

どうぞ宜しくお願いします。

住所:上田市諏訪形 血液型:B 型

趣味:音楽

自分の性格:おっとり のんびり

座右の銘:和顔愛語



# 七夕、それぞれの願い事



今年も館内に七夕飾りを展示しました。願い事が書かれた短冊は 251 枚、その中からいくつか抜粋して掲載させていただきます。( 名前や個人を特定されるものは掲載致しません m(\_)\_m)

<p>「コメント」 大丈夫、お父さんとお母さんは仲いいよ！心配しないで</p>	<p>お父さんとお母さん 仲良くなれますように</p>	<p>「コメント」 四季折々の日本各地の旅、同じ気持ちです。時間とお金があれば……)</p>	<p>にほんを たびしたいです</p>	<p>「コメント」 進化したいのではなく、退化と いつのおもしろい。しかもコ リラに</p>	<p>コリラにたいか どきますように</p>
<p>「コメント」 真田のクマと相撲をとって 投げ飛ばしてしましょ う！</p>	<p>はやおきして、きんたろうみた いにちからもちになりたいです</p>	<p>「コメント」 話すことより、きくこと で難しいよね。傾聴する ことだね</p>	<p>きくちからがつよくなりま すように</p>	<p>「コメント」 わかる・逆に自分からプレ ゼントして素敵な笑顔のお 返しと「うっのはやっ」??</p>	<p>好きな人からプレゼントを もらいたいです</p>
<p>「コメント」 今年の七夕は織姫と彦星 は出会えたのでしょうか？ ロマンチックがとまらない</p>	<p>七夕の夜、 天の川が晴れますように</p>	<p>「コメント」 悪い事も割肯定している ところが、好感もてます。</p>	<p>悪い事と良い事の比が 3対7 になりますように</p>	<p>「コメント」 獣医は足りないの？足りて るの？不透明な大人の事 情に負けないで頑張れ！</p>	<p>どじぶじのおいしゃさん なれますように</p>



## 民話の会と私

民話の会 若林 千代子

民話の会の紹介をします。私たちは鈴木優先生の御指導の下「童話を読む会」でいろいろな本を紹介していただきながら、本を読む楽しさを学びました。それまであまり本に興味がなかった私でしたが、その楽しさを本当に知る事になりました。たとえば、絵本は子供の分野と思いこんでいましたが、あまんきみこ童話集「車のいろは空のいろ」を読んだ時、作者のやさしさがすぐ伝わってきて、感動しましたし、にがてと思っていた宮沢賢治のファンにもなりました。私の場合、このような本との出会いがきっかけで、本に興味がわき、どんどん本が好きになりました。

さて、「童話を読む会」では、次のステップとして真田町に言い伝えられている昔ばなしを本にしてみましょうという事になり、会の名も「民話の会」となりました。しかし、お話を書くのも、挿絵を描くのも四苦八苦の連続でした。そして、取りかかりから、3年後の平成8年ようやく「さなだの民話」の本ができました。その時の達成感を例えるなら、「夢の様」でした。

現在「民話の会」の活動は、真田図書館で毎月第3土曜日に行われているおはなし広場を年間2回担当しています。小さなお子様から大人の方々が集まって下さいます。「さなだの民話」や絵本の読み聞かせ、紙しばいや、手遊びなどをして、30分間楽しんでいただけるようにしています。12月の図書館まつりでは、おもちゃのお手伝いをしています。それから真田地域内の小学校で朝の時間10分から15分位読み聞かせをさせて頂いています。（真田地域内の小学校の図書館や、真田図書館にも「さなだの民話」の本がありますので、どうぞ手に取ってみて下さい。）これらの活動はとても楽しいですし、なにより私たちは本を読む楽しさを少しでもお伝えして行きたいと願っています。



< 図書館おはなし広場での読み聞かせ >

## 業務部の交流会報告とお誘い

業務部会長 小金 敏展

梅雨前線と台風3号の上陸で天候不順のなか、7月6日(木)に第1回の業務部交流会を開催しました。日頃のボランティア活動についての感想や業務内容の確認と今後の活動につ

いて、お茶を飲みながら和やかな雰囲気の中で交流を深めました。

図書館から山崎館長はじめ木嶋次長、小暮司書と飯塚職員にご出席頂き、会員も 8 名に参加して頂きました。

まず、次長から今年の真田図書館の目標「図書館へ足を運んでくれる人を増やそう」について、今年の第 1 四半期における利用者数と貸出冊数は共に一昨年と昨年より増加しているとの説明があり、窓口予約より WEB 予約が多くなっているとの報告もありました。

次に議題の要点は、

(1)蔵書点検について、 サポーター全員の皆さんにお手伝いして頂きたいとの依頼がありました。

(2)ボランティア講座の日程と内容について

講師が出張のため日程変更の提案がなされ、下記のようにになりました。

1 回目 10 月 5 日(木)13:30～15:30 基礎的な内容

2 回目 30 年 2 月 1 日(木)ステップアップした内容

(3)図書館まつり本のリサイクル市に向けて、 日程通りで、業務部会は例年のように当日の運営、リサイクル市の受け入れ、お土産品作成などの業務を担当します。

意見(提言)については、

(1)文庫本など同一作品の配架は、本に記載された受入年月のスタンプ順に並べる。

(2)真田中学校二年生の姉妹が新加入して元気に意欲的な配架をしている。

(3)中学生の利用者が増えて、ルールを守り読書や学習をしている。

次回の交流会は、来年 3 月に予定しています。より多くの皆さんに出席して頂き、お茶を飲みながら親睦深められればと願っています。



## 山宮家庭菜園講座来年度も開講

運営部会長 中澤盛雄

山宮君夫先生を講師に迎えての「楽しい家庭菜園真田講座」は来年度も、先生のお骨折りで続行することとなりました。この講座は真田アグリ会が主催し、真田図書館サポーターの会とJA信州うえだの後援で取り組まれており、図書館がかかわる事業としては長野県でもめずらしいと言われていています。

真田図書館で、この家庭菜園講座を始めたのは平成 23 年からでした。平成 26 年からは参加人員が 100 名を超す状況となり、会場を真田中央公民館に移して現在に至っております。

この講座の参加者は、遠くは軽井沢町、長野市、千曲市、小諸市、坂城町、東御市、青木村などから 26 名の方が足を運び、地元真田町、丸子町、武石村など上田市全域を含めると 114 名に至っています。会員の栽培面積は小規模では 2 坪という方から、600 坪で産直直売所へ出荷している方まで様々ですが、会社勤務を退職して、菜園作業にという方が目につきます。

また、真田図書館としては、家庭菜園で採れた物を漬物やジャムなどの保存食にする本や、

料理の本などを、参加者の皆さんに紹介して図書館として菜園講座に協力しています。このように山宮講座と真田図書館が果たしている役割は、地産地消、荒廃地解消、低農薬農業、食育の増進など、はかり知れない貢献をしていると言えます。来年度も大勢の皆さんのご参加をお待ちしております。



< 講義をする山宮先生 >

## 真田図書館これからの主な行事予定

コンサート「ギターと古楽の夕べ」

10月21日(土) 開場:午後6:00 開演:午後6:30~

演奏者:尾尻雅弘(ギター) 協力:佐久古楽合奏団



木管三重奏図書館コンサート

11月11日(土) 開場:午後6:00 開演:午後6:30~

演奏者:三井崇裕(クラリネット<真田町出身>),

武田理恵子(フルート<真田町在住>)、春山竜也(ファゴット)

リサイクル本の受入

11月25日(土)、26日(日) 午後1時~4時

家庭で読み終えた本をお預かりし、図書館まつりの本のリサイクル市に出す準備です。

図書館まつり

12月2日(土)午前中 おはなし広場、本のリサイクル市、もちつき大会等

・・・編集後記・・・ 写真を、50ならぬ60の手習いで始めた。毎月の例会で、「写真は、人に感動してもらえる表現が出来るかどうかだ。」と、先輩の写真に感嘆し、作品を評価指導していただき4年が過ぎた。ある日、先輩から「ようやく主張らしきものが出てきたね。」と云われ舞い上がる。

今は、子供たちの目を引く様にと、家の近くで見かける、珍しいルリボシカミキリやオオルリジミ他の昆虫や、アオサギ他鳥たちを追いかけ、図書館に勝手に展示させていただいている。サポーターだよりの活字の様に、多くの感動が得られる写真がとれればとの思いがつのる。

(M.W 記)